

丹波市の人事行政運営等の状況を公表します

市の人事行政の運営等の状況（職員の給与等）については、丹波市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例により、毎年その内容を公表することになっています。平成24年度の主な内容をお知らせします。

(2) 職員の給与の状況

①職員給与費の状況（平成24年4月1日現在）
平成24年度普通会計当初予算（職員手当には退職手当を含まない）

職員数(人) A	給与費(千円)				1人当たり給与費 B/A(12ヵ月)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
582	2,256,607	426,626	801,785	3,485,018	5,988千円

②職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成24年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	備考
一般行政職	43.6歳	330,838円	377,741円	
技能労務職	46.4歳	295,496円	331,082円	給食調理員、環境整備員等
教育職	45.4歳	353,842円	375,867円	幼保課講師、指導士等
消防職	37.3歳	288,715円	347,435円	

※平均給料月額…職種毎の職員の基本給の平均です。
※平均給与月額…職種毎の職員の基本給と毎月支払われる扶養手当住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額との合計の平均です。

③職員の初任給の状況（平成24年4月1日現在）

区分	一般行政職	年齢	技能労務職 給食調理員	技能労務職 環境整備員
高校卒	144,500円	18歳	141,900円	146,700円
短大卒	155,700円	20歳	152,600円	158,600円
大学卒	172,200円	22歳	165,800円	172,600円

④ラスパイレス指数の状況

平成24年度	ラスパイレス指数…地方公務員と国家公務員の給与水準を国家公務員の職員構成を基準として、職種毎の経験年数別、学歴平均給料月額を比較し、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示したものです。カッコ内の数値は、国家公務員の時限的な給与改定特例法（2年間）による措置が無いとした場合の値です。
103.9% (96.0%)	

⑥特別職等の給料・報酬の状況（平成24年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額
給料	市長 836,000円
	副市長 665,000円
	教育長 598,000円
報酬	議長 445,000円
	副議長 365,000円
	常任委員長 355,000円
	常任副委員長 345,000円
	議会運営委員長 355,000円
	議会運営副委員長 345,000円
期末手当支給割合	市長・副市長・教育長 6月 1.85月分 12月 1.95月分
	議長・副議長・常任委員長・常任副委員長・議会運営委員長 議会運営副委員長・議員 6月 1.85月分 12月 1.95月分

(3) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

- ①一般職員の一週間の勤務状況
 - *正規の勤務時間 38.75時間 *勤務時間 8:30～17:15
 - *休憩時間 12:00～13:00
- ②休暇の種類
 - *年次休暇 20日 *病気休暇 120日以内
 - *介護休暇 *組合休暇
 - *特別休暇（ボランティア休暇、結婚休暇、産前産後休暇、看護休暇、育児休暇、夏季休暇等）

(4) 職員の分限及び懲戒処分等の状況（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

- ①職員の分限処分の状況 分限処分 休職4件
- ②職員の懲戒処分の状況 懲戒処分 戒告1件、減給4件

(5) 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

- ①職員の研修の状況
 - *兵庫県自治研修所、丹波公務能率推進協議会、兵庫県等の研修会への参加
 - ◎兵庫県自治研修所（職員1部、中堅職員、公務員倫理指導者養成、接遇指導者養成等 46人）
 - ◎丹波公務能率推進協議会（市民満足度向上、職員リーダー、プレゼンテーション等 188人）
 - ◎兵庫県（徴収事務、財務事務、人事労務、選挙事務、地方公営企業会計制度等 7人）
 - * AED研修（職場内研修 172人）
 - * OJT研修（職場内研修 16人）
- ②職員の勤務成績の評定の状況
 - *「丹波市職員勤務評定実施規定（平成16年11月1日訓令第15号）」により実施
 - *「消防職員勤務評定実施要領」（試験（一般学科、消防学科、論文））による評定
 - *「消防職員の昇任候補者試験実施要領」による階級昇任試験

(6) 職員の福祉及び利益の保護の状況

- ①職員の福祉の状況
 - ・公務災害等の認定状況 公務災害3件 通勤災害0件
 - ・丹波市職員安全衛生管理規程（安全衛生管理体制、衛生管理者、職員安全衛生委員会設置、健康診断実施）
 - ・共済保険（兵庫県市町村職員共済組合、公立学校共済組合兵庫支部）
 - ・互助会（兵庫県市町職員互助会、兵庫県学校厚生会、兵庫県消防共助会）
 - ・消防職員委員会（消防組織法第17条、消防職員対象）
- ②職員の利益の保護の状況
 - *休暇の取得状況 年次休暇 8.94日（1人当たり/平成24年分）
 - *病気休暇 18人（7日以上）
 - *産前産後休暇 12人
 - *育児休業（最長誕生した日から3年間）16人/男性の取得0人
 - *育児短時間勤務 6人
 - *部分休業 1人

(7) 公平委員会の報告事項

- ①勤務条件に関する措置の要求の状況 0件
- ②不利益処分に関する不服申立ての状況 0件

☎職員課（氷上庁舎内） ☎ 82 - 0722

⑤職員手当の状況（平成24年4月1日現在）

区分	内容			
	支給割合	期末	勤勉	計
期末勤勉手当	6月	1.225月分	0.675月分	1.900月分
	12月	1.375月分	0.675月分	2.050月分
	計	2.600月分	1.350月分	3.950月分
	*職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～10%			
地域手当	なし ※県後期高齢者医療広域連合派遣職員、県消防防災航空隊派遣職員を除く（支給割合10%）			
扶養手当	配偶者 13,000円 扶養親族 1人につき 6,500円 年度初め満16歳～満22歳の年度末までの加算額各 5,000円 【配偶者がいない場合】 扶養親族 1人については 11,000円			
住居手当	借家居住者月額 12,000円以上の家賃を支払っている職員に支給。 最高 27,000円			
管理職手当	部長相当職（医師職）	66,700円		
	（医師職を除く）	57,600円		
	次長相当職（医師職）	55,000円		
	（医師職を除く）	45,700円		
	課長相当職	37,400円		
	副課長相当職	28,500円		
管理職員特別勤務手当	管理職員が臨時又は緊急、その他の公務の運営の必要により週休日又は休日等に勤務した場合に役職に応じて支給。 勤務1回につき 部長、課長相当職 6,000円 副課長相当職 4,000円			
特殊勤務手当	主な手当 下水管渠内作業手当 作業1日につき1,000円以内 小動物死体処理作業手当 ：作業1回につき1,000円以内（運用：500円） 清掃現場業務手当 月額10,000円以内 出勤手当（消防吏員） ：災害出動 1回 400円以内 ：救急出動 1回 500円以内			
時間外勤務手当	*時間外勤務1時間につき			
	（平日）午前5時～8時30分	125%		
	（平日）午後5時30分～10時	125%		
	（平日）午後10時～翌朝5時	150%		
	（平日60時間超）午前5時～8時30分	150%		
	（平日60時間超）午後5時30分～10時	150%		
	（平日60時間超）午後10時～翌朝5時	175%		
	（週休日）午前5時～午後10時	135%		
	（週休日）午後10時～翌朝5時	160%		
	（週休日60時間超）午前5時～午後10時	150%		
	（週休日60時間超）午後10時～翌朝5時	175%		
宿日直手当	1回につき4,200円（5時間未満 2,100円）			
通勤手当	交通機関利用者 運賃などの相当額			
	自動車など通勤者 *（片道）1km以上 3km未満 1,000円～ 2,100円 *（片道）3km以上 10km未満 2,900円～ 5,800円 *（片道）10km以上 60km未満 7,300円～ 25,800円 *（片道）60km以上 26,700円			

退職手当(支給率)	自己都合	勤続20年	勤続25年	勤続30年	勤続35年	最高限度
		23.50	33.50	41.50	47.50	59.28
勤 奨	勤 奨	勤続20年	勤続25年	勤続30年	勤続35年	最高限度
		30.55	41.34	50.70	59.28	59.28

※退職手当は、兵庫県市町村職員退職手当組合に加入しているため、支給率は本組合の支給率です。